

## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社  
コード番号 4827 URL <http://www.businessone-hd.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 朝樹  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理本部長 (氏名) 松元 誠二郎  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福  
TEL 092-534-7210

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,030	13.1	431	38.8	383	41.7	262	42.6
2024年3月期第1四半期	3,562	3.5	705	1.9	657	2.8	456	1.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 267百万円 (41.6%) 2024年3月期第1四半期 457百万円 (1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	63.19	
2024年3月期第1四半期	110.02	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	27,659	5,251	19.0	1,265.83
2024年3月期	28,546	5,025	17.6	1,211.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,251百万円 2024年3月期 5,025百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		10.00	10.00
2025年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	5.8	900	3.4	620	27.7	400	31.0	96.41
通期	14,000	4.4	1,400	5.2	1,200	3.6	800	7.7	192.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	4,148,900 株	2024年3月期	4,148,900 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	株	2024年3月期	株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	4,148,900 株	2024年3月期1Q	4,148,900 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに足踏みがみられるものの、鉱工業生産や設備投資も持ち直しつつあり、緩やかな回復の動きがみられました。一方で中国における不動産市場の停滞継続に伴う影響、不安定な国際情勢等海外景気の下振れとともに日銀による金融政策の見直しによる金利上昇が見込まれる等の状況は継続しており、これらが国内経済の押し下げリスクとなって依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで当社グループは、収益構造の強化を目的とし、各事業部門の収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,030,004千円（前年同期比13.1%増）、営業利益431,821千円（前年同期比38.8%減）、経常利益383,228千円（前年同期比41.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益262,186千円（前年同期比42.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産事業

前期における大口の販売用不動産の売却の反動減もありましたが、低採算の一部販売用不動産在庫の先行売却を積極的に推進した結果、増収減益となりました。

引き続き在庫回転期間の短縮とともに、良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2,931,017千円（前年同期比17.5%増）、セグメント利益は261,874千円（前年同期比54.4%減）となりました。

#### ②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も、管理棟数・管理戸数の増加による企業基盤の強化を図るとともに、高品質なサービスの提供に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は498,637千円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は9,638千円（前年同期はセグメント損失517千円）となりました。

#### ③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、外部オーナー向けマンション管理物件の賃貸仲介事業など、グループの営業資産・情報力を基にシナジー効果を最大限に発揮させ、収益につなげる事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は322,225千円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は124,747千円（前年同期比11.9%増）となりました。

#### ④家具・家電レンタル事業

賃貸住宅入居者向けの他、賃貸物件オーナー・法人向けに家具・家電のレンタル事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間における家具・家電レンタル事業の売上高は172,962千円（前年同期比21.8%増）、セグメント利益は10,996千円（前年同期はセグメント損失4,492千円）となりました。

#### ⑤ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門において商品ラインナップを拡充・強化し、顧客ニーズに合わせた販売活動を推進しております。また顧客サービスを充実させるべくパッケージソフトの操作指導（スクール）やサポートセンターによる既存ユーザーへの電話サポート、バージョンアップ案内などの保守分野における企画・営業活動を展開することで、複数年契約や保守契約などの収益基盤の拡充を図っております。

当第1四半期連結累計期間におけるソフトウェア事業の売上高は52,533千円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は16,457千円（前年同期比43.8%増）となりました。

#### ⑥ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第1四半期連結累計期間におけるファイナンス事業の売上高は81,976千円（前年同期比21.2%増）、セグメント利益は54,931千円（前年同期比13.6%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,788,309千円となり、前連結会計年度末に比べ920,085千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が160,501千円、販売用不動産が401,955千円及び営業貸付金が441,100千円減少したこと等によるものであります。固定資産は10,871,041千円となり、前連結会計年度末に比べ33,172千円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が25,991千円、土地が14,174千円それぞれ増加し、繰延税金資産が8,801千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は27,659,351千円となり、前連結会計年度末に比べ886,913千円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は15,575,948千円となり、前連結会計年度末に比べ818,786千円減少いたしました。これは主に短期借入金が837,494千円、未払法人税等が85,817千円、賞与引当金が111,443千円それぞれ減少し、1年内返済予定の長期借入金が208,037千円増加したこと等によるものであります。固定負債は6,831,607千円と、前連結会計年度末に比べ293,973千円減少いたしました。これは主に長期借入金が299,943千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は22,407,556千円となり、前連結会計年度末に比べ1,112,760千円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,251,794千円となり、前連結会計年度末に比べ225,847千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益262,186千円、剰余金の配当41,489千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は19.0%（前連結会計年度末は17.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、2024年5月9日の「2024年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,578,359	3,417,858
売掛金	190,687	222,362
有価証券	200,000	200,000
販売用不動産	9,046,695	8,644,740
原材料及び貯蔵品	1,799	1,674
1年内回収予定の長期貸付金	1,159	714
営業貸付金	4,569,750	4,128,650
その他	228,936	273,081
貸倒引当金	△108,994	△100,772
流動資産合計	17,708,394	16,788,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,947,551	3,973,542
土地	6,072,845	6,087,020
その他	403,182	409,539
有形固定資産合計	10,423,580	10,470,102
無形固定資産		
のれん	38,236	28,359
その他	14,067	13,951
無形固定資産合計	52,304	42,311
投資その他の資産		
投資有価証券	20,913	28,320
繰延税金資産	272,627	263,826
その他	71,443	69,481
貸倒引当金	△3,000	△3,000
投資その他の資産合計	361,984	358,627
固定資産合計	10,837,869	10,871,041
資産合計	28,546,264	27,659,351

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,183	67,432
短期借入金	13,455,307	12,617,813
1年内返済予定の長期借入金	1,542,241	1,750,278
リース債務	6,283	6,827
未払法人税等	227,703	141,885
賞与引当金	155,212	43,768
その他	948,802	947,942
流動負債合計	16,394,735	15,575,948
固定負債		
長期借入金	6,977,900	6,677,956
リース債務	11,047	17,511
その他	136,633	136,139
固定負債合計	7,125,581	6,831,607
負債合計	23,520,316	22,407,556
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	4,582,691	4,803,388
株主資本合計	5,018,725	5,239,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,222	12,372
その他の包括利益累計額合計	7,222	12,372
純資産合計	5,025,947	5,251,794
負債純資産合計	28,546,264	27,659,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,562,824	4,030,004
売上原価	2,378,431	3,098,835
売上総利益	1,184,392	931,168
販売費及び一般管理費	478,742	499,347
営業利益	705,649	431,821
営業外収益		
受取利息	1,135	1,188
受取配当金	799	1,436
受取保険金	6,083	3,175
その他	6,554	583
営業外収益合計	14,573	6,384
営業外費用		
支払利息	61,684	53,977
その他	646	1,000
営業外費用合計	62,330	54,978
経常利益	657,892	383,228
特別利益		
固定資産売却益	639	—
特別利益合計	639	—
特別損失		
固定資産除却損	166	—
特別損失合計	166	—
税金等調整前四半期純利益	658,365	383,228
法人税、住民税及び事業税	143,854	114,496
法人税等調整額	58,062	6,545
法人税等合計	201,917	121,041
四半期純利益	456,448	262,186
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,448	262,186



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	456,448	262,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,073	5,150
その他の包括利益合計	1,073	5,150
四半期包括利益	457,522	267,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	457,522	267,336
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業所税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業所税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	77,446千円	80,334千円
のれんの償却額	9,876千円	9,876千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業
売上高						
一時点で移転される財	2,485,493	140,865	34,810	4,959	28,918	23,343
一定の期間にわたり移転される財	3,141	351,903	26,030	—	20,276	798
顧客との契約から生じる収益	2,488,634	492,769	60,841	4,959	49,194	24,141
その他の収益（注4）	6,063	—	246,709	137,070	—	43,491
外部顧客への売上高	2,452,942	433,756	283,747	141,056	48,501	66,454
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,755	59,013	23,803	973	693	1,179
計	2,494,698	492,769	307,551	142,030	49,194	67,633
セグメント利益又は損失（△）	574,691	△517	111,500	△4,492	11,448	63,574

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益 計算書計上額 （注3）
	計				
売上高					
一時点で移転される財	2,718,390	134,952	2,853,343	△69,263	2,784,079
一定の期間にわたり移転される財	402,150	—	402,150	△35,361	366,788
顧客との契約から生じる収益	3,120,540	134,952	3,255,493	△104,625	3,150,868
その他の収益（注4）	433,336	1,695	435,032	△23,076	411,956
外部顧客への売上高	3,426,458	136,365	3,562,824	—	3,562,824
セグメント間の内部売上高又は振替高	127,418	283	127,701	△127,701	—
計	3,553,877	136,648	3,690,525	△127,701	3,562,824
セグメント利益又は損失（△）	756,204	△9,412	746,791	△41,141	705,649

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおりません。
- 2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△41,141千円は、セグメント間取引消去額231千円、のれんの償却額△9,876千円、その他の調整額1,011千円、全社損益△32,508千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業
売上高						
一時点で移転される財	2,921,722	127,513	31,323	4,575	31,228	15,539
一定の期間にわたり移転される財	2,709	371,124	24,406	—	21,305	1,463
顧客との契約から生じる収益	2,924,432	498,637	55,730	4,575	52,533	17,002
その他の収益（注4）	6,584	—	266,494	168,387	—	64,973
外部顧客への売上高	2,882,683	427,777	298,156	172,862	51,765	80,442
セグメント間の内部売上高又は振替高	48,333	70,860	24,068	100	768	1,534
計	2,931,017	498,637	322,225	172,962	52,533	81,976
セグメント利益又は損失（△）	261,874	9,638	124,747	10,996	16,457	54,931

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益 計算書計上額 （注3）
	計				
売上高					
一時点で移転される財	3,131,903	132,113	3,264,017	△109,509	3,154,507
一定の期間にわたり移転される財	421,009	—	421,009	△30,182	390,827
顧客との契約から生じる収益	3,552,912	132,113	3,685,026	△139,784	3,545,334
その他の収益（注4）	506,440	—	506,440	△21,678	484,670
外部顧客への売上高	3,913,687	116,316	4,030,004	—	4,030,004
セグメント間の内部売上高又は振替高	145,665	15,797	161,462	△161,462	—
計	4,059,353	132,113	4,191,466	△161,462	4,030,004
セグメント利益又は損失（△）	478,646	2,811	481,457	△49,636	431,821

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおりません。
- 2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△49,636千円は、セグメント間取引消去額△3,078千円、のれんの償却額△9,876千円、その他の調整額998千円、全社損益△37,680千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。